

発刊にあたって

このたび『研究報告集第24巻』を刊行することになりました。ご協力を賜りました関係者の皆様に対し、あらためて感謝申し上げます。

本財団は、1991年（平成3年）に設立され、今年で30周年を迎えます。設立以来、「国内外の医学及び各種の健康法について自然尊重・自然順応の視点で学際的総合的に調査・研究を推進し、人間の備える自然治癒力を生かす医学及び健康法の研究成果を普及する」ことを目的に、事業を推進してまいりました。

具体的には、岡田式健康法など、各種健康法と西洋医学を組み合わせた統合医療に関する調査研究を積み重ねてきました。また、その研究成果を基に国民健康づくり運動「健康日本21（第二次）」の推進に貢献すべく、講演会やセミナーの開催および広報活動を通して、地域社会に役立つ健康増進事業を進めています。

近年、少子高齢化が進み、生活習慣病やストレス関連疾患の増加など、さまざまな課題が山積し、また2020年以降、コロナ禍によって新しい生活様式が模索され始めています。このような現代社会において、本巻に収録された「健康」に関する研究論文が心豊かで幸福な個人、家庭づくり、そして、健康なまちづくりに役立つことを願っております。

2021年（令和3年）3月1日

一般財団法人MOA健康科学センター